



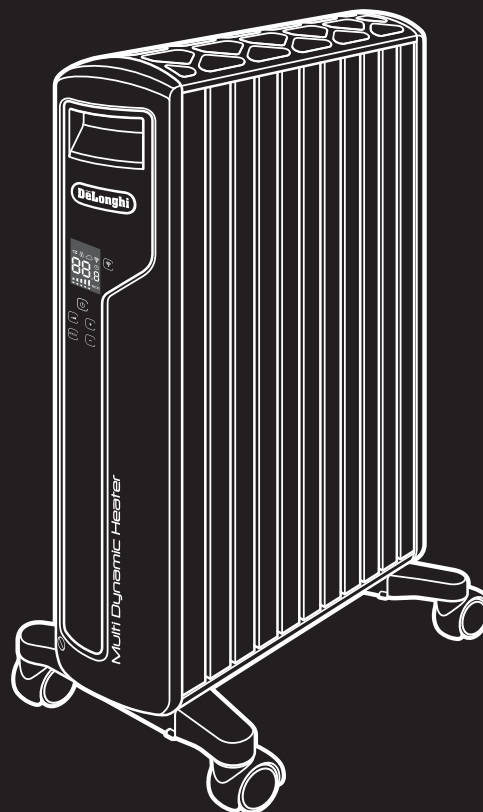
Multi Dynamic Heater

デロンギ

マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル

MDH15WIFI

取扱説明書



このたびは、
デロンギ マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデルをお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。

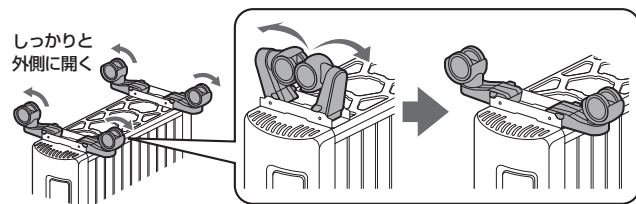
お客様情報登録のご案内

本製品の保証はお客様情報のご登録後に有効となります。別紙の『メーカー保証用お客様登録のご案内』の手順に従い、**お買い上げ日から1ヶ月以内**にご登録をお願いします。

折りたたみ式キャスターの開き方

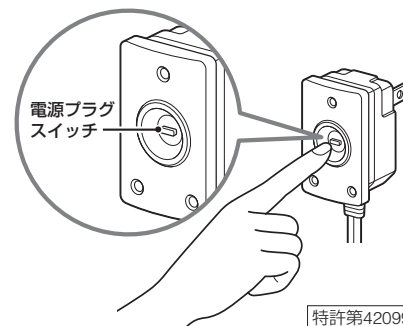
※設置前に必ず折りたたみ式キャスターを開いてください。

- ① 本機の底面が上になるように立てる
- ② すべてのキャスターをしっかりと外側に開く
- ③ 本機をゆっくり起こす



安全プラグの確認

ご使用になる際に、電源プラグをコンセントに差し込んでもディスプレイの通電表示が表示せず、ヒーターも暖かにならない場合は、電源プラグスイッチをカチッと音がするまでしっかりと押し込んでから、本製品をお使いください。



特許第4209907号取得

もくじ

基本操作編

安全上のご注意	2
各部の名称とはたらき	4
運転する	6
●暖房運転の基本操作	6
●電力レベルの設定と消費電力	7
マルチダイナミックヒーターについて	8
効果的な使いかた	9
便利な機能	10
●チャイルドロック	10
●凍結防止機能	10
●ディスプレイの明るさ	10

基本操作編

応用操作編

リモート操作する	11
●専用アプリケーションを利用してできること	11
●リモート操作するには	12
●外出先から操作するには	13
●ネットワークのイメージ	13
●使用上の注意	14
●安全上の注意	16

応用操作編

その他

故障かな？	17
●ディスプレイのエラー表示	18
お手入れ／保管のしかた	19
●お手入れ	19
●保管のしかた	19
電源プラグ・コード、コンセントの定期点検	20
●電源プラグ・コード、コンセントの安全チェックシート	20
仕様	22
アフターサービス	23
保証規定	24

その他

本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



警告

誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



指示

必ずしなければいけないことを示します。



禁止

してはいけないことを示します。



警告



指示

定格 15 A (100 V) のコンセントを本製品だけ単独で使用する
(火災の原因)

- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない。
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない(日本国内専用)。

電源プラグは根元までしっかりと差し込む
(火災の原因)

電源プラグやコンセントのホコリは定期的に取り除く
(火災の原因)

※ 20 ページ「電源プラグ・コード、コンセントの定期点検」参照

異常・故障時には使用を中止する
(火災・感電の原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社に点検・修理を依頼してください。

お子さま、自分で本機の温度を調節できない方には必ず付き添う
(火災・感電・やけど・けがの原因)

※ お子さま、乳幼児、自分で本機の温度を調節できない方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。



禁止

カーテン、ふとんなど燃えやすいものや、コンセントのすぐ近くで使わない
(火災の原因)

- 電源を取るコンセントのすぐ下で使わない。
- ※ 3 ページ「設置について」参照

スプレー缶などを本体の近くに置かない
(火災・けがの原因)

逆さ・横倒し・立てかけて使用しない
(火災の原因)



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電の原因)

電源プラグ・コードを破損させない
(火災・感電の原因)

- コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしない。
- コードを無理に引っ張ったり、束ねたまま使用しない。
- 本体表面など高温部や他の熱機器に近づけない。

電源プラグ・コードに異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社に点検・修理を依頼してください。

電源コードをコードホルダーに巻き付けたまま使用しない
(火災の原因)

- 余った電源コードは残さずコードホルダーから解き、伸ばしたまま使用する。

運転中に電源プラグを抜き差ししない
(火災・感電の原因)

収納の際、電源コードをコードホルダーに強く巻かない
(火災の原因)

※ 19 ページ「お手入れ／保管のしかた」参照

穴、すき間、開口部に指やピン・針金などを差し込まない
(感電・けがの原因)

※ 特に小さなお子さまにはご注意ください。

本体や通気口をふとんや衣類などで覆わない
(火災の原因)

- 乾燥など他の用途に使用しない。

本製品を分解、改造しない
(火災・感電の原因)

安全上のご注意 (必ずお守りください)



注意



指示

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く
(火災・感電の原因)

- 電源コードを無理に引っ張らない。

長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く
(火災の原因)

本体の移動は、必ず本体が冷えてから行う
(やけど・けがの原因)

- 階段や段差を移動するときは、本体底部を持って移動してください。

※ 持つときは必ず手袋などで手を保護してください。

本体が転倒したときは使用を中止する
(火災・感電・けがの原因)

転倒時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社に点検・修理を依頼してください。



禁止

水・湿気の多い場所で使用しない
(火災・感電の原因)

- 屋外や浴室など、水や湿気の多い場所で使わない。
- 硫化ガスが発生する場所(温泉地の脱衣所)などや塩害の恐れがある場所で使用しない。

本体を水に浸けたり、水洗いをしない
(火災・感電の原因)

運転中および停止後しばらくは、本体に触れない
(やけどの原因)

犬や猫などのペットの暖房に使用しない
(火災の原因)

設置について



指示

壁や電源をとるコンセント、カーテンなどから20 cm以上離す
(火災の原因)

人や家具などからは1 m以上離す
(火災の原因)

- ※ 寝室で使用するとき、寝起きの転倒事故防止、寝具への接近を考慮して1 m以上の距離を取ってください。

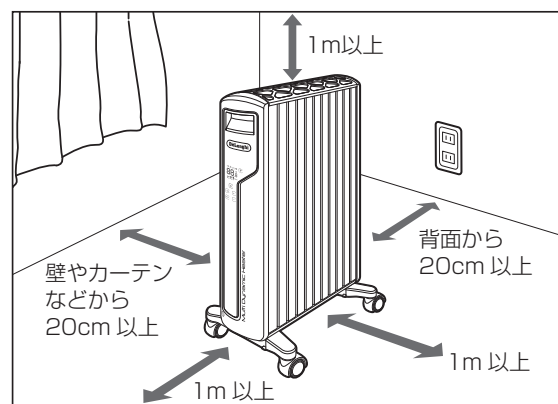
毛足の長いじゅうたんや凸凹のある床は避けて、平らな場所に置く
(けがの原因)



禁止

テーブルや机の下で使わない
(火災の原因)

- ※ 本体の上部は燃えやすいものから1 m以上の距離を取ってください。上部をふさぐと空気の対流ができないため高温になります。



Wi-Fi機能(リモート操作)使用時について



指示

Wi-Fi機能を使用する場合は、心臓ペースメーカーを装着している人は、心臓ペースメーカーの装着部位から本機を15cm以上離す

- 本機からの電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

リモート操作は、16ページ「安全上の注意」に従う



禁止

Wi-Fi機能は、病院など無線機能の使用が禁止されている場所で使用しない

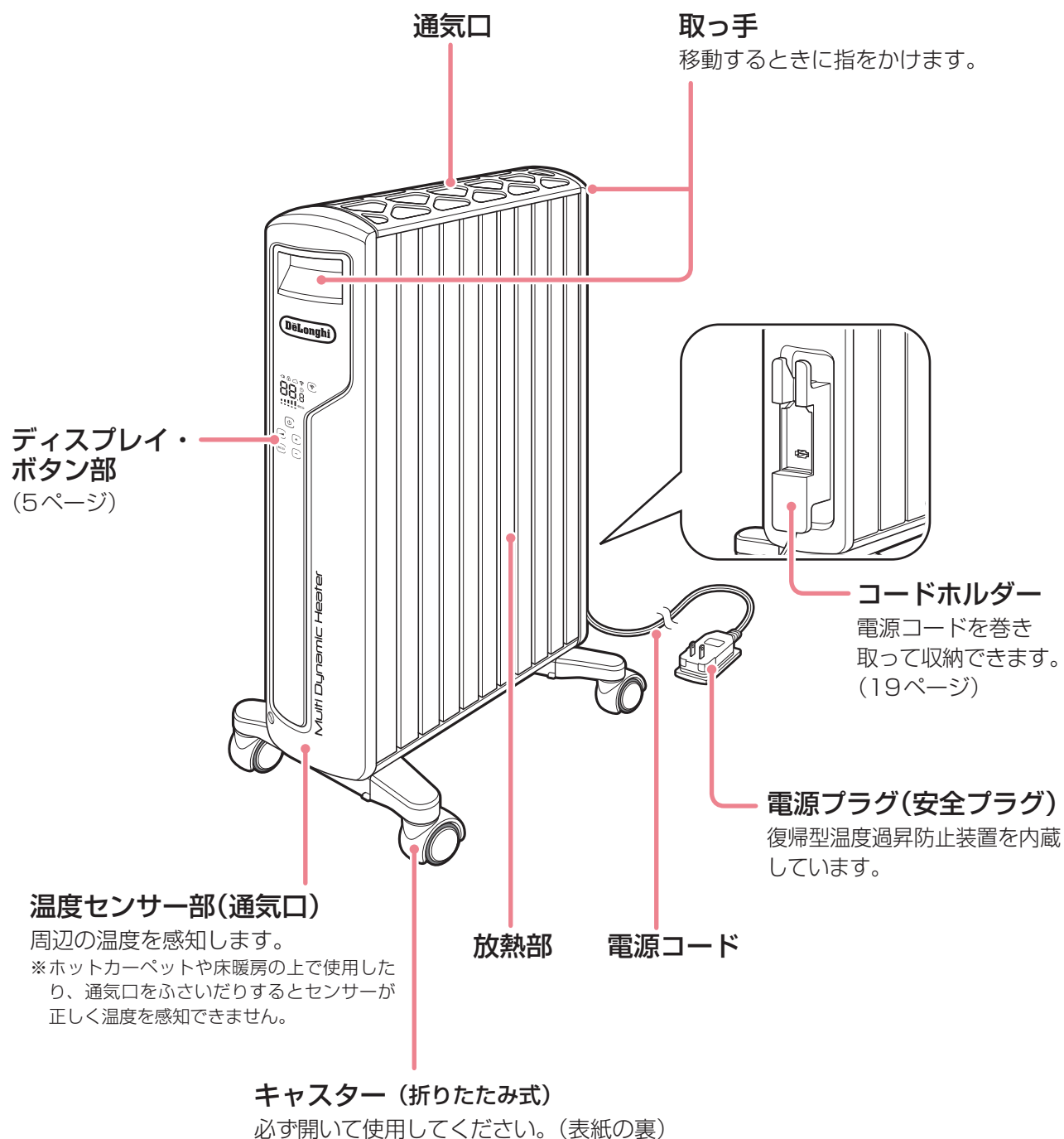
- 本機からの電波が医療用電気機器に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

各部の名称とはたらき

本体



ご使用前に各部の輸送用の粘着テープやシールを必ずはずしてください。

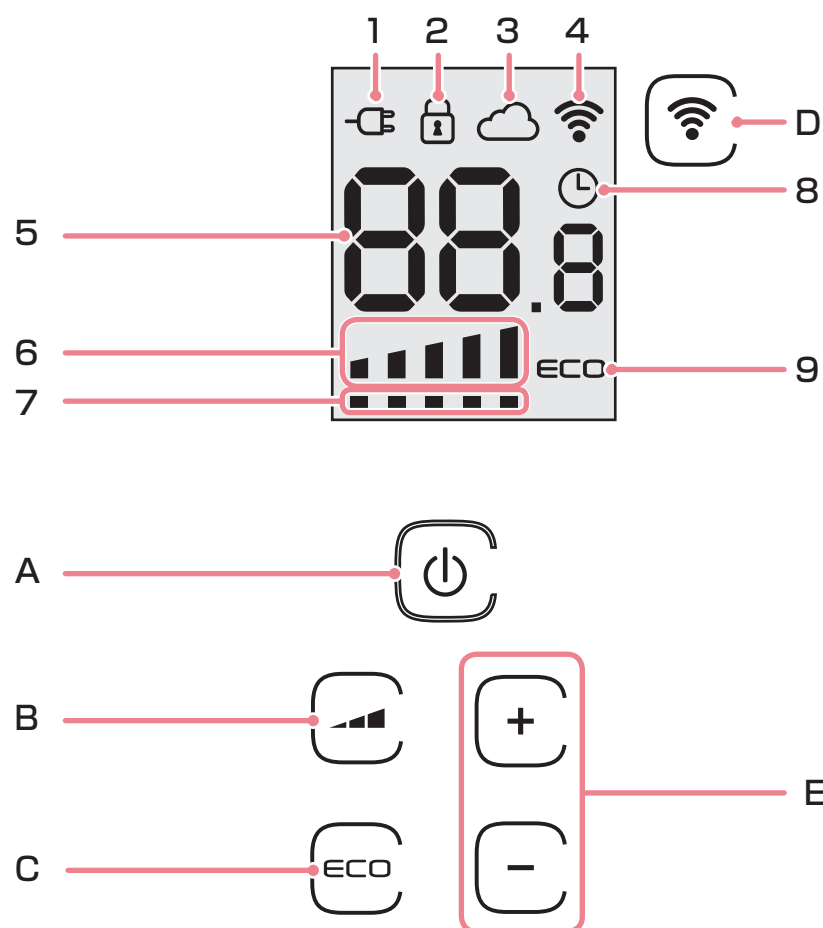


各部の名称とはたらき

ディスプレイ・ボタン部



ご使用の前にディスプレイの保護シールを必ずはがし
てください。



基本操作編

各部の名称とはたらき

ディスプレイ

番号	名称	説明	番号	名称	説明
1	通電	電源プラグをコンセントに差し込んでいるときに表示されます。	5	設定温度	設定した温度が表示されます。
2	チャイルドロック	チャイルドロックが設定されているときに表示されます。(10 ページ)	6	電力レベル設定	設定した電力レベルが表示されます。
3	リモート操作	専用のアプリケーションを利用して iOS 端末から操作したときに表示されます。本体で操作すると表示が消えます。	7	運転電力レベル	運転中の電力レベルが表示されます。表示されていない場合は暖房休止中です。
4	Wi-Fi	Wi-Fi の接続状態が表示されます。 点灯 : Wi-Fi に接続しているとき 点滅 : Wi-Fi を検索しているとき 消灯 : Wi-Fi 機能がオフのとき	8	タイマー	タイマー運転中に表示されます。タイマー運転は、iOS 端末から操作します。本体では操作できません。
			9	エコ	エコモード中に表示されます。

ボタン

記号	名称	説明	記号	名称	説明
A	電源	電源をオン／オフします。	D	Wi-Fi	Wi-Fi 機能のオン／オフを切り替えます。また、Wi-Fi 設定を初期化することもできます。 ・ Wi-Fi 機能のオン／オフを切り替える：操作音が鳴るまで約 3 秒間タッチし続けます。 ・ Wi-Fi 設定を初期化する：操作音が鳴るまで約 15 秒間タッチし続けます。
B	電力レベル	電力レベル設定を切り替えます。			
C	エコ	エコモードをオン／オフします。			
			E	+ / -	設定温度を変更するときなどに使用します。

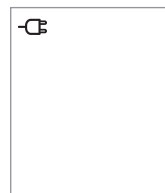
運転する

暖房運転の基本操作

1 運転開始

① 電源プラグをコンセントに差し込む

- 全てのディスプレイが表示され、その後  が赤く表示されます。



② を押して運転を開始する

- ディスプレイに電力レベル、電力レベル設定および設定温度が表示されます。
- 電源プラグをコンセントに差し込んでも、ディスプレイの  が表示されない場合は、電源プラグスイッチを確認してください。(表紙の裏)



2 暖房の設定

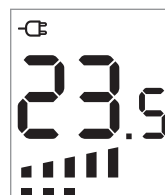
① をタッチして電力レベルを設定する

- タッチするたびに、電力レベル設定が切り替わります。



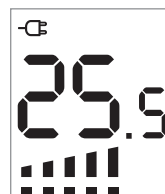
お知らせ

- 室内を早く暖めるために、暖房運転開始時は電力レベルを「5」に設定することをおすすめします。



② をタッチしてお好みの温度に設定する

- 5°Cおよび10°C～28°Cの間で設定できます。
- 5°Cに設定すると、「凍結防止機能」がオンになります。(10ページ)

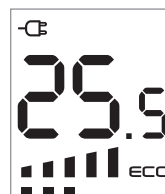


より経済的に運転したいときは

運転中に をタッチする

エコモードは設定温度より自動的に0.5～2.0°C温度を下げて運転し、消費電力量を抑えます。

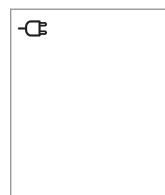
- ディスプレイに **ECO** が表示されます。
- エコモードを解除したいときは、再度  をタッチします。



3 運転停止

を押して運転を停止する

- ディスプレイに  が赤く表示されます。



運転する

電力レベルの設定と消費電力

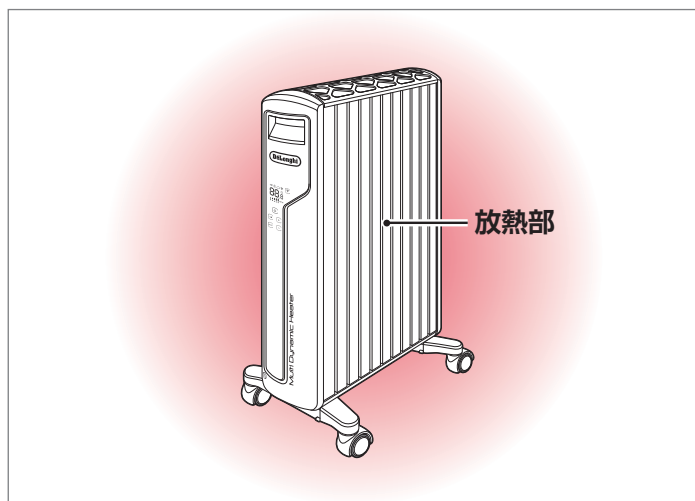
本機の電力レベルの設定は、5段階(1～5)に切り替えられます。設定した電力レベルによって消費電力(暖房能力)も以下のように変わります。

電力レベルの設定		暖房能力の目安(自動調整)	運転電力レベルの見かた
 1	弱 ↑ ↓ 強	0～約300W	運転電力レベル 0 (暖房休止) 
 2		0～約600W	運転電力レベル 1 
 3		0～約900W	運転電力レベル 2 
 4		0～約1200W	運転電力レベル 3 
 5		0～約1500W	運転電力レベル 4 
			運転電力レベル 5 

マルチダイナミックヒーターについて

暖房のしくみ

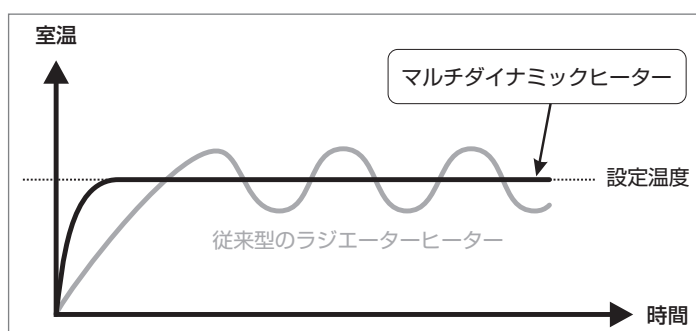
細やかなパワーの切り替えを可能にする5つのモジュールを搭載し、放熱部からの輻射熱と自然対流で室内をおだやかに暖めます。



適温を保つ

Auto Adaptive Technology (AAT)

本機はAuto Adaptive Technology (AAT)により、室温と設定温度との差を計測して、電力レベルを自動調整します。室温を設定温度に近づけるために必要最低限の電力で運転するので、少ない消費電力量で長時間にわたって適温を保つことができます。



電力レベル自動調整のしくみ

室温が低く設定温度との差が大きいときは、設定した最大電力レベルで暖房運転します。室温と設定温度との差が小さいときは、低い電力レベルでゆっくり運転します。室温が設定温度とほぼ等しくなると、暖房能力を小さくしたり、休止したりして無駄な電力消費を防ぎます。

例)室温 18℃のとき、設定温度 25℃、電力レベルの設定を「5」で運転を開始した場合

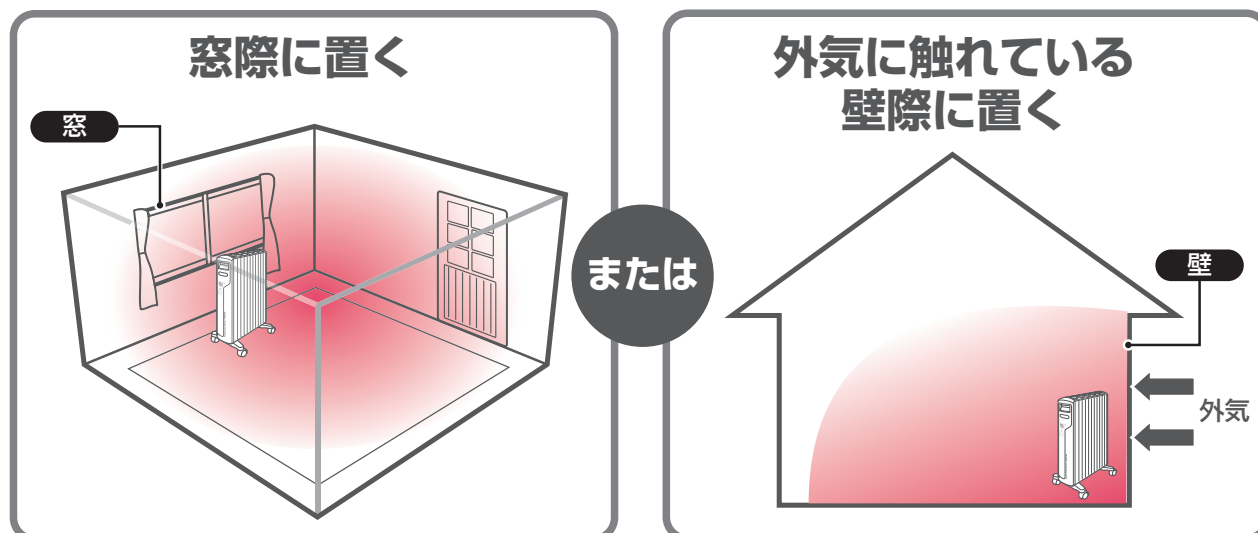


※ 実際の運転は設置場所やお部屋の環境によって、上記と異なる場合があります。

効果的な使いかた

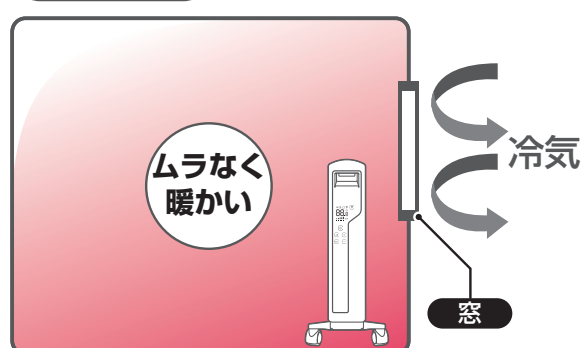
設置場所の工夫で効果的な暖房を

ヒーターの熱が冷気の侵入をブロックすることで、お部屋の暖房効果が高まります。
お部屋の中でも屋外からの冷気に影響されやすい、次のような場所に置いてください。



■設置場所の良い例と悪い例

○ 良い例



- 窓際に置くとムラなく暖かい



■その他の工夫

窓からの冷気の侵入を防いでお部屋の断熱性を高めると、さらに暖房効率が上がります。

- 厚手で長めのカーテンを引く
- 窓に市販の断熱シートを貼る
- サッシに市販の断熱テープを貼る

× 悪い例



- 冷気が侵入し温度ムラができやすい
- ドア付近に設置すると暖まった空気が室外に逃げやすい

便利な機能

チャイルドロック

設定変更ができないように本体操作をロックします。

+ と **-** を同時に3秒間以上タッチし続ける

- ディスプレイに  が表示され、運転停止(6ページ)以外の本体操作ができなくなります。
- ロックを解除するには、上記と同操作をします。 が消えてボタン操作が可能になります。
- 電源プラグの抜き差しや、一時停電すると、ロックが解除されます。

凍結防止機能

本機は周辺の温度が5℃以下になった場合に自動的に運転を開始し、室温の下がりすぎを防ぐ「凍結防止機能」が搭載されています。

- をタッチして10℃よりさらに下げる

- ディスプレイの温度表示が「5.0」と表示され「凍結防止機能」がオンになります。
- 凍結防止中は電力レベルが「5」固定になります。また、エコモードをオンにすることはできません。

ディスプレイの明るさ

ディスプレイの明るさを3種類(1～3)から選んで設定できます。

① 電源がオフのときに  を5秒以上タッチし続ける

- ディスプレイが設定表示になります。

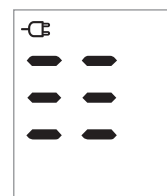
② **+** / **-** をタッチしてお好みの明るさを選ぶ

- タッチするたびに、明るさが切り替わります。
- 設定の変更中に何も操作せずに約10秒経過すると設定が終了します。この場合ディスプレイの明るさは変更されません。

③  をタッチする

- 明るさが確定します。

設定表示



例)明るさ3

お知らせ

ディスプレイは本体を操作した後に「最も明るい」状態になり、何も操作せずに約10秒経過すると、ここで設定した明るさになります。

リモート操作する

専用アプリケーションを利用してできること

■ iPhone で本機をリモート操作することができます

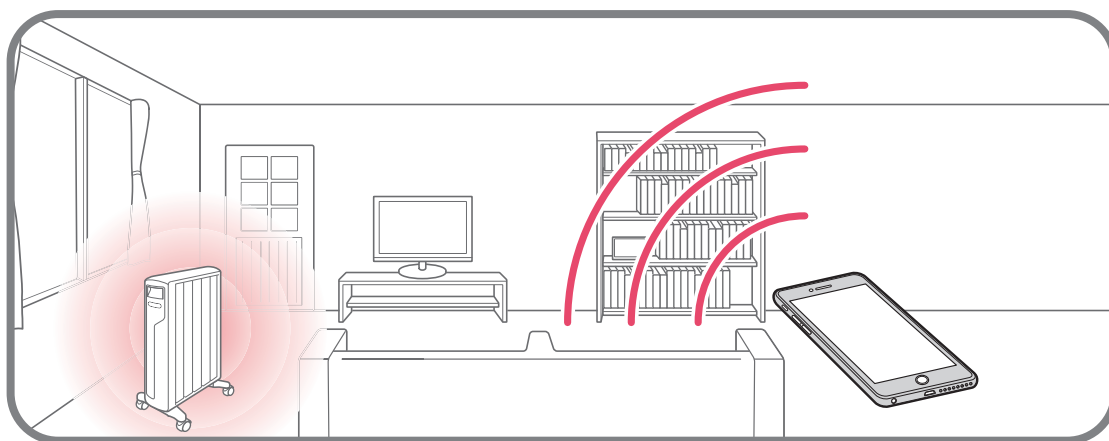
本機は Apple HomeKit 対応製品です。



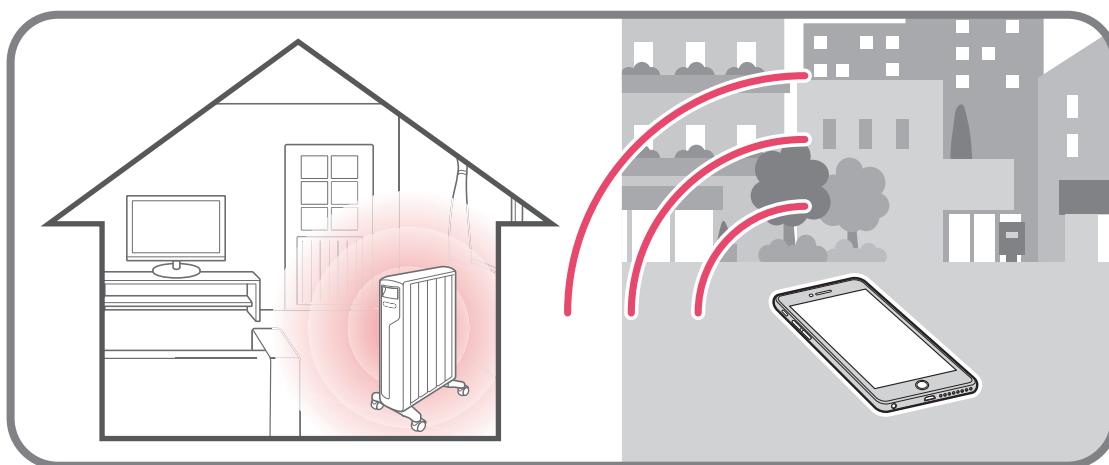
Works with
Apple HomeKit

専用のアプリケーションをインストールした iPhone や iPad などを使って、家の中や外出先から本機をリモート操作することができます。

家の中でリモート操作



外出先からリモート操作



■専用アプリケーションで使える主な機能

- 暖房運転の開始 / 停止
- 電力レベルの設定
- 温度の設定
- タイマー機能*
- 音声操作* など

* 本体操作では利用できません。

詳しい使用方法是下記をご確認ください。

[<http://oilheater.delonghi.co.jp/mdh/howtouse>]

リモート操作する

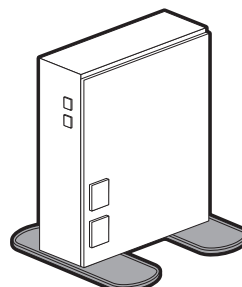
■リモート操作に必要なもの

iOS 端末



※対応機種：iPhone、iPad、iPod touch
※対応OS：iOS 9.0以降
※専用アプリケーション：「MD Heater」をApp Storeから無料ダウンロードしてください。

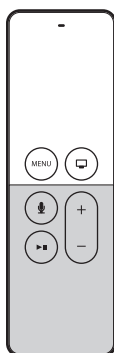
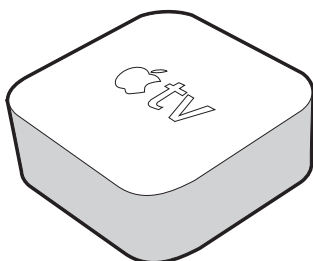
Wi-Fiルーター



※インターネット環境と、Wi-Fiのネットワーク環境が必要です。

外出先からリモート操作をしたいときは

Apple TV



※対応機種：Apple TV など
※対応OS：Apple TVソフトウェア7.0以降
詳しくは <http://www.apple.com/jp/tv/> をご覧ください。

リモート操作するには

インターネット環境と、Wi-Fiのネットワーク環境が必要です。

① 専用アプリケーションをダウンロードする

iPhoneでApp Storeにアクセスして、本機の専用アプリケーション「MD Heater」を無料ダウンロードします。



MD Heater



② 専用アプリケーションを操作して本機とiPhoneを初期設定する

※初期設定をするにはHomeKitセットアップコードが必要です。
HomeKitセットアップコードは本体および付属の簡単ガイドに貼り付けてあります。

詳しい使用方法是「<http://oilheater.delonghi.co.jp/mdh/howtouse>」をご確認ください。

免責事項

第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

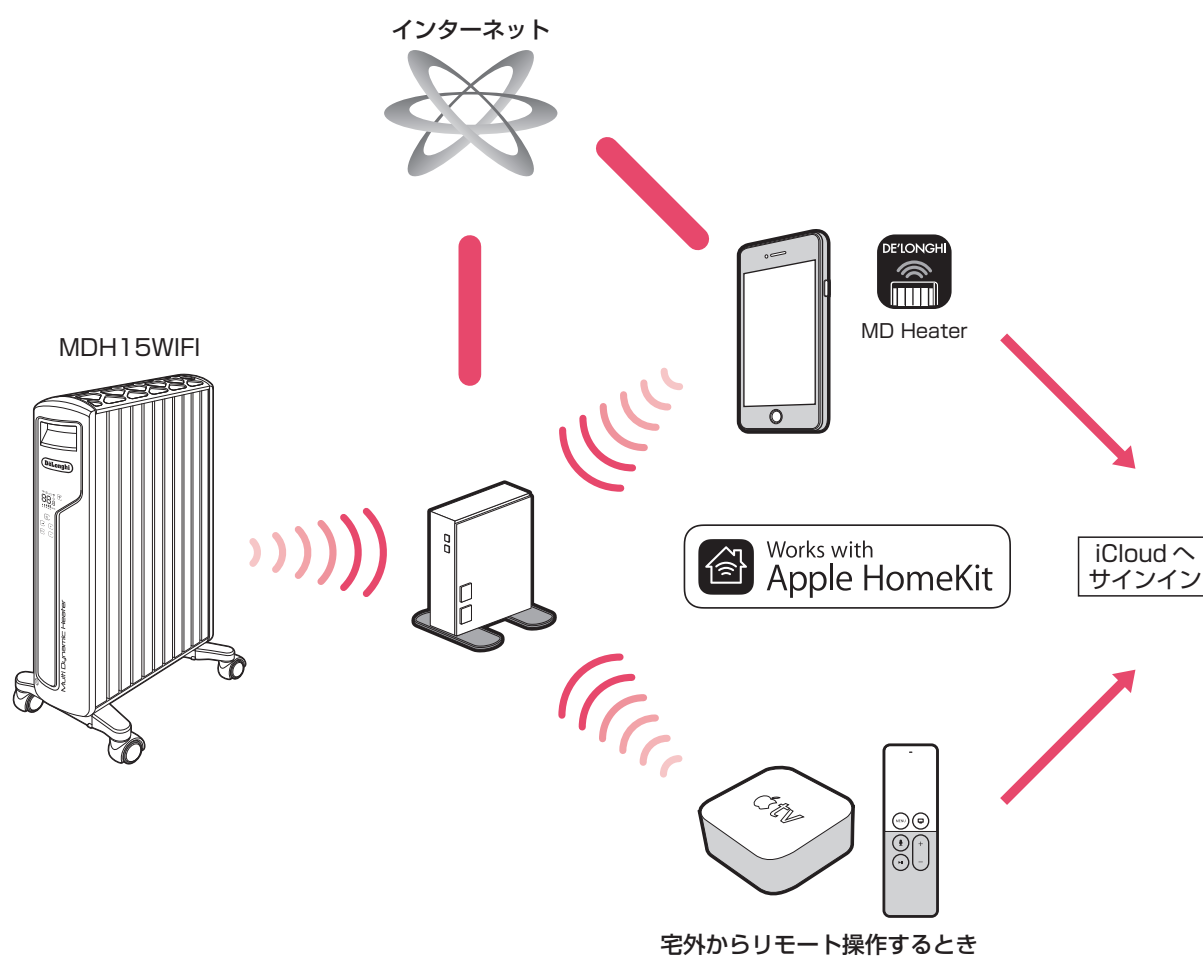
リモート操作する

外出先から操作するには

- ① リモート操作の初期設定(12ページ)をする
- ② iPhoneとApple TVで同じApple IDを使ってiCloudへサインインする

詳しい使用方は<http://oilheater.delonghi.co.jp/mdh/howtouse>をご確認ください。

ネットワークのイメージ



リモート操作する



使用上の注意

ご使用の前に必ずお読みください。

■無線LANについて

- 本機に搭載されている無線LAN設備は、日本国内専用です。海外で使用することはできません。
- 本機は、日本国内の電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線LANモジュールを内蔵しています。以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・本機を分解／改造すること
 - ・内蔵している無線LANモジュールに貼られている証明ラベルをはがすこと
- 本機の無線LANは、以下の規格に対応しています。

規格	IEEE 802.11b/g/n
使用周波数帯域	2.4GHz
セキュリティ	WPA-PSK、WPA2-PSK

■無線LANに関する注意

- 無線LANのデータ転送速度は、通信距離、障害物などの環境条件、電子レンジなどの電波環境要素、ネットワークの使用状況などに影響されます。
- 本機はIEEE 802.11b/g/nの規格に準拠していますが、すべての無線LAN機器との接続や通信を保証するものではありません。
- 本機の無線LANが使用する周波数帯は2.4GHz帯ですが、他の無線機器も同じ周波数帯を使用している場合があります。本機の内蔵無線LANをお使いの際は、他の無線機器との間で電波干渉が発生しないように、以下の注意事項に留意してご使用ください。

本機の無線LANが使用する周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）などが運用されています。

無線LANを使用する場合は、以下をお読みください。

- 1) 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2) 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の無線LANの使用を停止してください。
- 3) その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社（23ページ）へお問い合わせください。

リモート操作する

■セキュリティに関する注意

- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に無線LAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば壁などの障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗まれる

- ・悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報メールなどの通信内容を盗み取られる可能性があります。

不正に侵入される

- ・悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、下記のような行為をされてしまう可能性があります。

- 1) 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
- 2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- 3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- 4) コンピュータウイルス等を流してデータやシステムを破壊する(破壊)

- 本来、無線LAN製品はセキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行っていれば製品を使用することで上記のような問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客様自身の責任においてご使用の無線LAN製品（ルーターなど）のセキュリティに関する設定を行い、本機を使用することをおすすめします。

リモート操作する



安全上の注意

ご使用の前に必ずお読みください。

■リモート操作に関する注意

宅外からのリモート操作中は、本体の状態や在宅する人など、本体を操作している人が本体周辺の環境を把握できない、また、異常の際にすぐに対処できないなど、予想しない危険な状態になる場合があります。リモート操作をする際には、必ず事前に本体および本体周辺の安全を十分に確認してから操作してください。

本体周辺の人が異常に気付いた時は、直ちに電源プラグを抜き、当社(23ページ参照)へ連絡してください。

- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップ(たこ足配線)は使用しないこと。
- 電源プラグが根元までしっかりと差し込まれていること。
- 電源プラグやコンセントのホコリが取り除かれていること。
- 本体、電源プラグ・コードに異常がないこと。
- 電源コードはコードホルダーから解かれていること。
- 設置場所が適切であること。(3ページ参照)
- 使用環境が適切であること。(3ページ参照)
- 本体周辺にスプレー缶、燃えやすいもの、液体類がないこと。
- 本体に衣類などが覆いかぶされていないこと。
- 本体周辺の人が異音、においなど、異常に気付いた時は直ちに電源を切り、電源プラグを抜くこと。
- 宅内や本体周辺に人がいることが分かっている場合は、事前にリモート操作することを通知しておくこと。
- お子様など、安全の判断ができない人しか宅内(本体周辺)にいないときはリモート操作しないこと。
- ペット用に使用しないこと。
- 専用アプリケーションをインストールしたiOS 端末 (iPhone や iPad など) の管理に十分注意すること。

故障かな？

修理をご依頼いただく前に、以下の項目をご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、お求めの販売店または当社(23ページ)までお問い合わせください。

症状	確認すること
電源ボタンを押しても電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？ 電源プラグをコンセントに根元までしっかりと差し込んでください。ガタツキのあるコンセントは使用しないでください。(20ページ) ● 電源プラグの復帰型温度過昇防止装置が作動していませんか？ 輸送／保管時の環境により復帰型温度過昇防止装置が作動することがあります。(表紙の裏) 使用中に作動した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、当社にご連絡ください。(23ページ) ● チャイルドロックが設定されていませんか？ チャイルドロックを解除してください。(10ページ)
本体の運転電力レベル表示(電力レベル表示下の短い棒)が点灯しない	● 設定温度が低すぎませんか？ 設定温度を上げてください。(6ページ) ● 凍結防止機能(設定温度5℃)になっていませんか？ 凍結防止機能は、室温が5℃を下回らないと運転を開始しないので、運転電力レベル表示も点灯しない時間が長くなります。設定温度を上げてください。
暖房運転 室内がなかなか暖かにならない	● ドア(出入り口)付近に設置していませんか？ ドア(出入り口)から離れた場所に設置してください。(9ページ) ● ホットカーペットや床暖房の上で使用したり、温度センサー部(通気口)をふさいだりしていませんか？ ホットカーペットや床暖房の上で使用したり、温度センサー部(通気口)をふさがないでください。温度センサーが正しく働きません。(4ページ) ● 電力レベルを「1」または「2」に設定していませんか？ 室外の気温が非常に低いなど部屋の環境によっては、「1」または「2」では暖まりにくい場合があります。電力レベルを強めに設定してください。(6ページ) ● ご使用の環境に対して、設定温度が低すぎませんか？ 室外の気温が非常に低いなど部屋の環境によっては、設定温度を上げてください。(6ページ) ● 凍結防止機能(設定温度5℃)になっていませんか？ 凍結防止機能は、室温が5℃を下回らないと運転を開始しないので、運転電力レベル表示も点灯しない時間が長くなります。設定温度を上げてください。
本体を操作しても、ディスプレイの表示が変わらない	● ディスプレイの保護シールが貼られたままになっていませんか？ 保護シールをはがしてください。 ● チャイルドロックが設定されていませんか？ チャイルドロックを解除してください。(10ページ) ● タイマー運転になっていませんか？ (ディスプレイに Ⓛ が表示されている) タイマー運転中は本体操作による設定変更ができません。本体の電源ボタンを押して電源を切ってから再度電源を入れてください。タイマー運転が解除されます。 またはiPhoneなどからタイマー運転を解除してから本体を操作してください。

その他

故障かな？

故障かな？

	症状	確認すること
電源プラグ	電源プラグ・コードが異常に熱くなる	● 電源プラグ・コードは正しく接続されていますか？ 「電源プラグ・コード、コンセントの定期点検」(20ページ)に従って、電源プラグ・コード、および壁のコンセントを点検してください。
リモート操作	本体を操作していないのに設定が変わった	● リモート操作で設定を変更していませんか？ (ディスプレイに ☁ が表示されている) 専用アプリケーションを利用して、iPhone などからリモート操作で設定を変更できます。
故障ではありません	使いはじめのにおい	使いはじめは新製品特有のにおいを感じる場合があります。しばらくお使いいただくとにおいはおさまります。
	まれに金属音がする	本体が温まったり、冷めたりする際に発生する音です。異常ではありません。
	運転中かすかに音がする	まれに電子回路から動作音が聞こえる場合があります。異常ではありません。

ディスプレイのエラー表示

エラー表示	原因・対処のしかた
	▶ 本体が傾いています。 本体を平らで安定した場所に設置してから、電源を入れ直してください。
	▶ 本体の通気口がふさがれていたり、本体が覆われたりしているなどの理由で、異常加熱保護装置が作動しています。 電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えるまでお待ちください。電源を入れ直しても正常に動作しない場合は、当社(23ページ)にご相談ください。
	▶ 温度センサーの故障です。 ただちに電源プラグをコンセントから抜き、当社(23ページ)にご相談ください。

その他

故障かな？

お手入れ／保管のしかた



- お手入れや保管をする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う
- 絶対に水に浸したり、水洗いをしない

お手入れ

定期的なお手入れ

- 本体および床や壁とのすき間にたまっているゴミやホコリは、掃除機などで必ず取り除いてください。
- 壁のコンセントおよび電源プラグに付着しているゴミやホコリは、定期的に掃除機などで必ず取り除いてください。トラッキング現象の防止となります。(21 ページ)

本体が汚れたら

- 乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどい場合は、布にお湯を含ませ、固く絞ってからふいてください。



洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは、使用しない

保管のしかた

1 保管前のお手入れ

このページの「お手入れ」に従って、本体の汚れやたまったホコリを取り除いてください。

2 プラグの収納

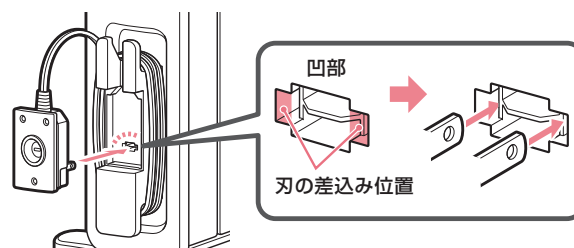
保管する前に、次の手順で電源プラグを収納します。

① 電源コードをコードホルダーに軽く巻く



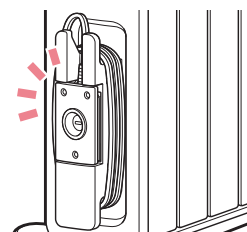
電源コードをコードホルダーに強く巻かない
(火災の原因)

② 電源プラグの刃を凹部の両端に平行に合わせ、真っすぐ差し込む



③ 電源プラグを凹部の奥までしっかりと差し込む

電源プラグは収納部に正しく差し込んでください。無理に差し込むと故障する恐れがあります。



3 保管するときのご注意

- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 箱に収納しない場合は、必ずキャスターを開いた状態で保管してください。



保管の際は、逆立てたり、横倒しにしたり、上に物を置かない

その他

お手入れ／保管のしかた

電源プラグ・コード、コンセントの定期点検

電源プラグ・コード、コンセントの安全チェックシート

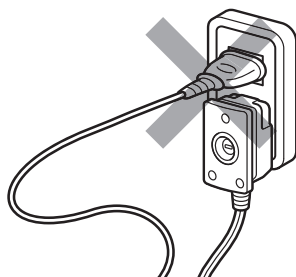
近年、「トラッキング現象」や「電源プラグとコンセントの接触不良」を原因とする火災事故が増加の傾向にあります。

製品を正しく、安全にお使いいただくために、下記に従って、電源プラグ、電源コード、および壁のコンセントを定期的に点検してください。

チェックポイント

詳細説明

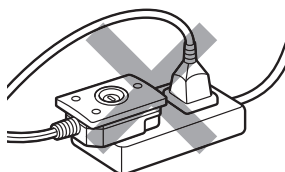
- ☐ コンセントを他の機器と併用していませんか？



定格15A(100V)の壁のコンセントをお使いください。コンセントが2口の場合は、片方を空けて単独でお使いください。

他の器具と併用して容量がオーバーすると異常発熱し、火災の原因になります。

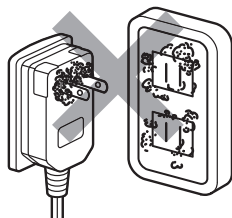
- ☐ 延長コードやテーブルタップを使っていませんか？



延長コードやテーブルタップなどは使用しないでください。電源は壁のコンセントから直接お取りください。

コンセントや電源プラグ・コードが異常発熱し、火災の原因になります。

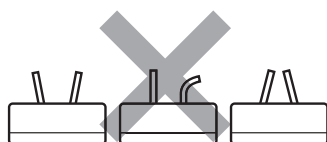
- ☐ 電源プラグやコンセントにホコリがついていませんか？



付着したホコリは、掃除機などで定期的に取り除いてください。

電源プラグと壁のコンセントの接触面にホコリが付着し、湿気が加わると、トラッキング現象が発生し、火災の原因になります。

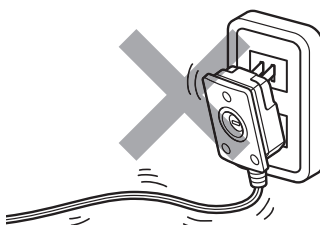
- ☐ 電源プラグ(刃)が変形していませんか？



電源プラグ(刃)が変形した場合は、販売店または当社にプラグの交換をご依頼ください。

曲がった刃は、接触不良時の発熱により、コンセントの刃受けを変形させる原因になります。(曲がった刃をペンチなどで手直ししないでください。)

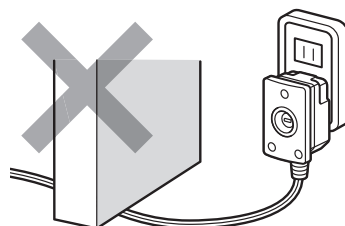
- ☐ コンセントにガタツキはありませんか？



壁のコンセントにガタツキや緩みのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。

緩みのあるコンセントを使用すると、電源プラグ(刃)と十分な接触が得られず異常発熱し、火災の原因になります。

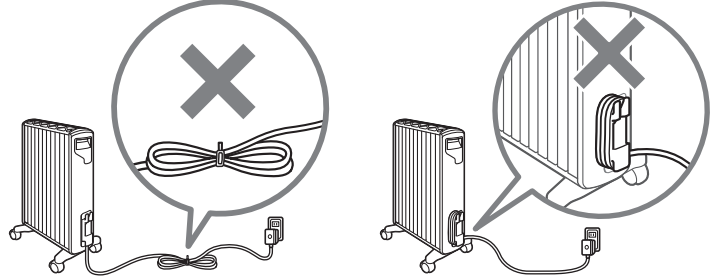
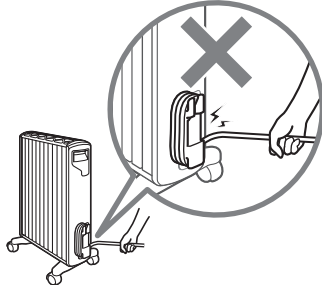
- ☐ 電源コードに重い物が載っていませんか？



電源コードに重いものを載せたり、壁に押し付けたりしないでください。

電源コードに無理な力が加わると、電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。

電源プラグ・コード、コンセントの定期点検

チェックポイント	詳細説明
☐ 電源コードを束ねたり、コードホルダーに巻いたまま使っていないですか？ 	余った電源コードは残さずコードホルダーから解き、伸ばしたままお使いください。 電源コードを束ねたり、コードホルダーに巻いたままお使いになると、異常発熱し、火災の原因になります。
☐ 電源コードをコードホルダーに強く巻いていませんか？ 	収納するときは、電源コードをコードホルダーに強く巻きつけないでください。 電源コードを強く巻きつけると、コードの接続部が傷み、火災や感電の原因になります。

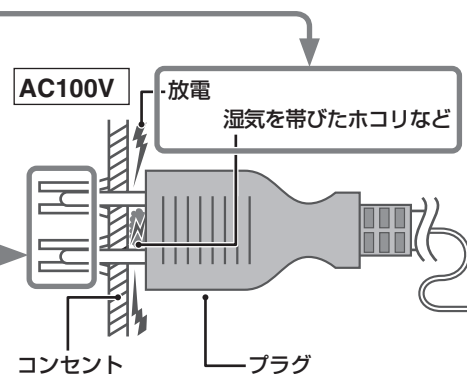
■トラッキング現象とは

火災の原因となる自然現象です。コンセント周りにホコリがたまると、そこに湿気が加わることで異常電流が流れやすくなります。異常電流が長い時間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、最終的に放電現象と火災が発生します。これがトラッキング現象です。

トラッキング現象は、定期的なお手入れで防ぐことができます。

■電源プラグとコンセントの接触不良に注意しましょう

コンセントに電源プラグが根元までしっかり差し込まれていないと、刃受けとプラグの刃が不十分な接触のために、コンセントが発熱します。この状態のまま使用し続けるとコンセントやプラグが熱で変形・変質して、さらに発熱し、火災の原因になります。



その他

電源プラグ・コード、コンセントの定期点検

仕 様

型式番号	MDH15WIFI※ ¹	
定 格	電圧／周波数	交流 100V ／ 50/60Hz
	消費電力	1500 W
外形寸法(約)	長さ 49.5 cm × 幅 27.5 cm × 高さ 66.5 cm	
質量(約)	12.5 kg	
広さの目安	10畳※ ² ～ 13畳※ ³	
安全装置	転倒時自動電源遮断装置、温度過昇防止装置(本体内)、 復帰型温度過昇防止装置(本体内、電源プラグ内)	
タイマー	専用アプリケーションで利用可能	

※¹ 本体の型式番号「MDH15WIFI」の後に続くハイフンおよびアルファベットは、色番号を表すものです。

※² 日本電機工業会自主基準による

※³ デロンギ自社実験による。試験条件：新省エネルギー基準 外気温5℃、5面接触

この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合(EU)による指令です。

この製品は、鉛およびその化合物、水銀およびその化合物、六価クロム化合物、カドミウムおよびその化合物、ポリブロモビフェニル(PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



■技適マークについて

本機に内蔵の無線LANモジュールは、技適マークを取得しています。

■商標について

- Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPad Air、iPod touch、Apple TVは米国およびその他の国におけるApple Inc.の登録商標です。HomeKitはApple Inc.の商標です。
iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- Wi-FiおよびWi-FiロゴはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

その他

仕
様

アフターサービス

お客様情報登録のお願い：

本製品の保証は当社にお客様登録をいただき、当社からお客様登録番号が発行されることで有効となります。お手数ですがお買い上げ後1ヶ月以内に、別紙『メーカー保証用お客様登録のご案内』に従って、登録を完了してください。

使用中に異常(★)が生じた場合：

直ちに電源を切り（＝運転中止）、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな？」（17ページ）で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社（下記）にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源プラグ・コードおよびコンセントが異常に熱くなる
- 電源プラグ・コードが変形／破損している
- 本体前面パネルや放熱部に、水などの液体をこぼした
- 本体に強い衝撃（転倒）を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

万一故障した場合：

修理をご依頼される前に、別紙「メーカー保証用お客様登録のご案内」に『型式番号とシリアル番号』、『お客様登録番号』、『お買い上げ時のレシート（領収書、配送伝票など）』、『ご氏名とご連絡先、故障状況』がもれなく記入・貼付されていることをご確認ください。

- 製品と「メーカー保証用お客様登録のご案内」原紙を、お買い上げの販売店にご提示になり、修理をご依頼ください。
- お買い上げの販売店にご依頼できない場合は、上記をお手元にご用意の上、下記へご相談ください。

本製品のメーカー保証範囲は保証規定によります（注記参照）。保証期間を経過した製品についても、お問い合わせや有償での修理をうけたまわります（補修用性能部品保有期間内）。

（注記）別紙記載の手順により、**お買い上げ日から1か月以内**にお客様情報の登録を行ってください。

補修用性能部品の保有期間について：

当社では、このヒーターの補修用性能部品について、最終輸入日を起点に6年間保有しております。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

まごころ点検について：

長年ご使用のヒーターは、点検をお勧めします。



保証期間（3年）が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検（お預かり）をお勧めします。点検の依頼および料金等につきましては、下記にお問い合わせください。

デロンギ再資源化システムについて：

ご不要になった製品は、当社が費用を負担し、素材ごとに分別、再資源化いたします。

製品のお預かり方法など、再資源化のご相談は、下記までご連絡ください。



- **送料について**：送料はお客様のご負担（元払い）となります。あらかじめご了承ください。
 - **梱包について**：製品の入っていた箱（元箱）に入れてください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。
- ※修理や点検と区別するため、外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。
- ※送付先については、お電話またはホームページ（下記）でご確認ください。

以上、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、販売店または下記にお問い合わせください。

デロンギ お客様サポートセンター（受付時間：土、日、祝日を除く毎日9:30～18:00）

Tel. 0120-804-280

Fax. 0120-956-020

〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

ホームページでのお問い合わせ(URL) <http://www.delonghi.co.jp/support>

その他

アフターサービス

メーカー保証を受けるにはお客様情報の登録が必要です

別紙『メーカー保証用お客様登録のご案内』に従って、お買い上げの1か月以内に、当社オンライン登録システムにお客様の情報をご登録ください。ご登録を完了していただけていない場合、下記の保証規定が適用されませんので、ご注意ください。
※インターネット環境がない方は、お客様登録相談窓口（0120-505-539）へお電話いただきご登録ください。

お知らせ

本製品のシリアル番号は、製品本体背面のシールに記載されています(右ページ)。

個人情報の利用目的について

当社「個人情報保護に対する基本方針」(当社ホームページ<http://www.delonghi.co.jp/policy/privacy-policy>に掲載)に則り、ご登録いただいたお客様の個人情報を、下記目的の範囲内で利用いたしますのでご了承ください。

- お買い上げ製品のアフターサービス・安全点検に関わる情報提供
- 当社製品のカスタマーサポートに関わる情報提供(各種お問い合わせへの対応など)
- 当社新製品に関わる情報提供

ご登録いただいた個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、当社(下記)でうけたまわります。

保証規定

■ 保証規定の適用

本保証規定は別紙に従って、当社へお客様登録をいただき、当社からお客様登録番号が発行されることで有効となります。

■ 保証の範囲

製品名：デロンギ マルチダイナミックヒーター Wi-Fiモデル
型式番号：MDH15WIFI

保証期間：お買い上げ日より3年間 保証対象：本体

■ レシートの保管

保証を受ける時に必要となりますので、お買い上げ時に販売店から発行されたレシート(領収書や配送伝票でも可)を、なくさないように保管してください。

本保証は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、上記保証の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. お買い上げの日から上記保証期間内に故障が発生した場合は、別紙『メーカー保証用お客様登録のご案内』にお客様登録番号やシリアル番号の記入とレシートなどが貼付けてあることをご確認いただき、用紙裏面に所定の項目をご記入のうえ、製品に添付して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2. ご転居の場合は、事前に下記にご相談ください。
3. ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、下記に直接ご相談ください。
4. 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
 - イ. 事前にお客様登録がない場合、または、お買い上げ時のレシートが提示いただけない場合
 - ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷

- ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障および損傷
 - ニ. 火災・公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)・異常電圧・定格外の使用電源(電圧・周波数)および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
 - ホ. 一般家庭用以外(例えば業務用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
 - ヘ. お客様登録の際に、意図的な虚偽事項のご登録をされた場合
 - ト. 消耗品が消耗し、取り替えが必要な場合
5. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
6. お客様登録時に発行するお客様登録番号は再発行いたしませんので、お買い上げ時のレシートとともに、大切に保管してください。
- 本保証規定は記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証規定によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。
 - 補修用性能部品の保有期間につきましては「アフターサービス」(23ページ)をご覧ください。

お客様登録番号

お客様登録時に当社より発行したお客様登録番号を下に記録してください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL. 0120-804-280 〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

ホームページ <http://www.delonghi.co.jp>

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

メーカー保証用お客様登録のお願い

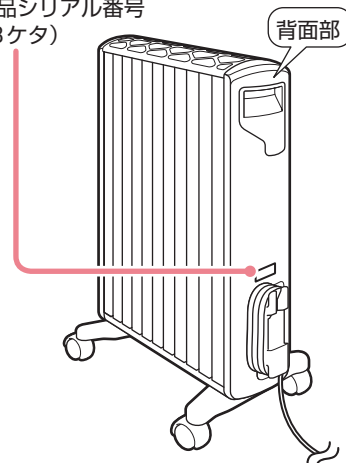
より良いサービスをご提供することを目的に、本製品ではメーカー保証を有効にする前に、お客様の情報を当社に登録していただく仕組みになっています。

別紙のご案内用紙に記載の手順にしたがって、製品のお買い上げ日から1か月以内に登録をしていただけますようお願いいたします。なお、ご登録に必要な製品のシリアル番号は、製品本体でご確認いただけます(右図)。

お客様登録が完了したお客様には、抽選で当社製品などをプレゼントするアンケートにご参加をいただくことができます。

アンケートの要綱は登録後にお知らせするURL(ウェブページ)でご覧いただけます。

バーコードのシール内
製品シリアル番号
(8ケタ)



HomeKit セットアップコードについて

リモート操作の初期設定に必要です。

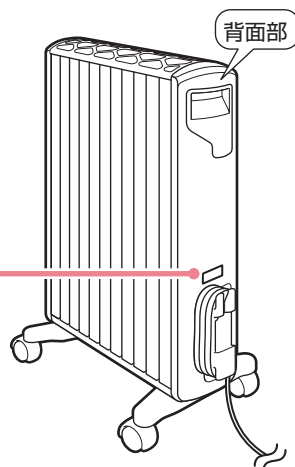
詳しい使用方法是「<http://oilheater.delonghi.co.jp/mdh/howtouse>」をご確認ください。

HomeKit セットアップコードは付属の「簡単ガイド」にも貼り付けてあります。

本体貼り付け位置



XXX-XX-XXX



HomeKit セットアップコード

本体に貼ってある、HomeKit セットアップコード(8ケタ)を下に記録してください。



DHI-170327
5725310171